

8月9日からの大雨による災害について

8月21日（水）

- 8：30 第29回本部会議
 - 8：30 現地本部（市職員3人）
 - 18：00 先達地区住民説明会（先達会館）
-

① 雨量計について

時間雨量10mmまたは連続雨量50mmを超えると警報メールが配信されることとなっているが、市の認識に誤りがあり、8月20日の午前2時10分に時間雨量10mmを超えた際に、警報メールが配信されなかったことを不具合があったように発表してしまった。

市では、時間雨量10mmを超えた都度、または連続雨量50mmを超えた都度に警報メールが配信されると認識。また、降り始めから24時間でリセットされると認識。

実際の設定は、時間雨量10mmまたは連続雨量50mmを超えた時点で1度警報メールが配信される。その後、連続24時間無降雨でリセットされるまでは、時間雨量10mmを超えても警報メールは配信されない。

今後、リセットの間隔などについて国・県・市で再度協議を行う予定。

② 先達地区住民説明会

本日18時より先達会館にて災害復旧の進捗状況、被災者の生活支援に関する事、二次災害の防止に関する事について、市長、副市長、総務部長、市民生活部長、危機管理監、税務担当者が住民に説明を行う。

③ 現地監視・復旧センターの設置について

消防ポンプ小屋近くに2階建てプレハブを8月23日（金）の夕方までに設置予定。センター長を含めた職員4人体制とし、職員を常駐させる。職務内容は災害復旧・被災者の生活支援・二次災害の防止に関する事。

④ 本日の現地の状況

東北電力が地区の電力復旧作業、NTTがメタルケーブル・光ケーブルの復旧作業を行い、ともに、明日までに作業を終える見込み。